



日時

2018年

3月14日(水)

13時30分~16時

場所

千葉県立中央博物館 講堂
(裏面地図参照)

対象

県内に工場・事業所がある企業
70名 (参加無料)

主催

千葉県
一般社団法人 千葉県環境保全協議会
一般社団法人 千葉県経済協議会

申込・問合せ

事前申込制：千葉県生物多様性センター企業セミナー担当宛に下記内容を記載の上、メール又はFAXでお申し込み下さい。

締切：3月9日(金) (必着)

Email bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

Tel 043(265)3601

Fax 043(265)3615

企業と生物多様性セミナー

第20回 生物多様性とSDGs



SDGs(持続可能な開発目標)は2015年の国連サミットで採択された2016~2030年までの国際社会共通の目標です。「誰一人取り残さない」を共通理念に、貧困、教育、環境などの17ゴールが設定されており、今後、企業が生物多様性保全に取り組む上でも重要なものです。

本セミナーでは、SDGsと生物多様性の関係、SDGsの特徴を活かした活動の組み立て方などについて、(株)エコロジーパスの北澤哲弥氏にご講演いただきます。

セミナー内容

◆講演

生物多様性を守らずにSDGsは達成できるか?

(株)エコロジーパス

取締役 北澤 哲弥氏

※詳細は裏面をご覧ください。

◆報告

「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト」の取り組みについて

京葉銀行

成長戦略推進部 コンサルティング営業グループ

とこよだ

次長 常世田 晃氏

生物多様性ちば企業ネットワーク参加企業からの報告

第20回 企業と生物多様性セミナー申込書

会社名		業種	
連絡先	Tel	E-mail	
参加者の所属 職 氏名			

北澤 哲 弥 (きたざわ てつや) 氏

株式会社エコロジープス 取締役



(株) エコロジープス取締役。事業拠点や社有林での環境保全活動、社有地を活用する環境教育イベントなど、企業の生物多様性保全の取り組みを広くサポートする。江戸川大学非常勤講師。2004年、東京大学大学院新領域創成科学研究科にて博士（環境学）を取得。東京都レンジャー、NPO法人生態工房、千葉県生物多様性センター研究員などの立場で環境保全に従事し、2014年より現職。

講演趣旨

SDGs（持続可能な開発目標）は、人間および地球が持続的に繁栄していくために設定された目標です。193か国が署名し、発展途上国だけでなく先進国や企業も主体的に取り組むことが求められる世界共通の目標となっています。SDGsには、貧困や飢餓といった国連がこれまでに重視してきた問題だけでなく、環境や人権、パートナーシップに至るまで、多岐にわたる項目が17の目標に包括されていることが特徴です。生物多様性に直接関わるのは、「目標14 海洋の保全」と「目標15 陸域の保全」と言われています。しかし、これらの目標に取り組むだけでは生物多様性の保全を達成することはできません。SDGsの各目標は相互に影響を与え合っており、この「相互依存性」に注目して活動を進めなければ、本質的な課題解決に至らないからです。例えば、健康的な生活を確保する（目標3）ためには、食料生産を支える農地の地力や水の量と質を保つ周辺地域の生態系サービスを健全に保つ（目標6、15）必要があります。すなわち、生態系や水といった環境に関わる目標は、社会的経済的な他の目標を下支えする役割を持つと言えます。こうしたSDGsの特徴を活かせば、自社が生物多様性保全に取り組む理由を明確なストーリーとして描くことができます。ESGによる企業評価が主流化している現在、説得力を持った情報公開ができることは、企業にとって大きなメリットです。本セミナーでは、SDGsと生物多様性の関係、SDGsの特徴を活かした活動の組み立て方などについて紹介いたします。

■ 会場案内図 ■**千葉県立中央博物館 講堂**

千葉市中央区青葉町955-2

TEL 043(265)3601

■ 事前申込制 ■

表面下部の必要事項を記載の上、千葉県自然保護課生物多様性センター企業セミナー担当宛に、メール 又は FAXでお申し込み下さい。

締切：3月9日（金）（必着）

Email bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

Fax 043(265)3615



バス（千葉駅東口） 乗り場7「大学病院」「大学病院・南矢作」 乗り場6「川戸都苑」 中央博物館下車徒歩7分
（蘇我駅東口） 乗り場2「大学病院」 中央博物館下車徒歩7分
車利用の方は、青葉の森公園北口駐車場（4時間300円）をご利用ください。